

研究助成募集

❖ 研究助成の目的

“広告・広報・メディアを中心とするマーケティング及びコミュニケーション等”に関する研究助成を通じてその理論・技術及び知識・情報の普及・発展を図り、もって学術・文化・経済の持続的発展及び一般消費者の利益の増進に資することを目的としています。

❖ 助成対象者・助成金額・件数

上記分野の研究にたずさわる研究者で、助成を受ける期間中、大学に所属する者。

(1) 常勤研究者の部

〔対 象 者〕 大学に在職する助教以上の常勤研究者（個人またはグループ研究）

〔助成金額〕 単年研究300万円以内／件、継続研究400万円以内／件

〔件 数〕 10件程度

(2) 大学院生の部

〔対 象 者〕 博士後期課程に在籍する大学院生（個人またはグループ研究）

〔助成金額〕 単年研究50万円以内／件、継続研究60万円以内／件

〔件 数〕 10件程度

❖ 研究課題

(1) 自由課題（上記分野に関連する研究課題を自由に設定）

(2) 指定課題（当財団ホームページ参照）

❖ 研究期間

(1) 単年研究…1ヵ年以内 (2) 継続研究…2ヵ年以内

❖ 研究支援のための消費者調査

当財団では、助成対象者が利用できる消費者調査を実施します。詳細は裏面をご覧ください。

❖ 選考方法

11名の選考委員により選考の上、2024年3月下旬開催の当財団理事会で決定します。

❖ 結果の発表

2024年4月上旬に応募者あて個別に採否を通知します。

❖ 研究成果の報告

常勤研究者の部では3万字程度以上、大学院生の部では2万字程度以上の研究成果を期限までに提出。

❖ 助成研究吉田秀雄賞

優れた研究には選考委員会の審査により「助成研究吉田秀雄賞」が授与されます。

❖ 応募手続

(1) 応募方法 …………… 当財団の研究助成システム(<http://app.yjk-yhmf.net>)に登録の上、マイページからお申込みください。

詳細は当財団ホームページでご確認いただけます。

(2) 応募期間 …………… 2023年11月1日(水)～2024年1月10日(水)

(3) 応募先・問合せ …………… 公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団

「助成研究吉田秀雄賞」について

提出された研究助成成果の中から、毎年優れた研究を選定し、「助成研究吉田秀雄賞」として顕彰しています。

褒賞内容

- ◆ 常勤研究者の部 …………… [吉田秀雄賞] 賞状・副賞100万円 [準吉田秀雄賞] 賞状・副賞 50万円
◆ 大学院生の部 …………… [吉田秀雄賞] 賞状・副賞 30万円 [準吉田秀雄賞] 賞状・副賞 20万円

研究支援のための消費者調査

当財団では助成研究支援のため、個別カスタマイズ調査を含む以下の2段階の消費者調査を実施します。希望者は助成金に加えて、この調査をご利用いただけます。詳細は当財団ホームページ募集ページ上の「財団提供調査について」をご参照ください。

①財団専用のモニターパネルによる共通調査

②の個別カスタマイズ調査に先行して実施する共通調査。財団指定質問。

[調査地域] 首都圏+近畿圏 [調査対象] 満15歳～65歳の男女個人 [回収件数] 5,000件
[設問内容] 対象者属性、情報行動、消費行動、生活意識、価値観など65～70問程度

②助成対象者ごとの個別カスタマイズ調査

①の共通調査を活用した助成対象者の自由質問。

[調査対象] 上記の消費者ウェブアンケート共通調査の回答者から抽出することを想定。

調査①のデータと回答者IDによってマージが可能。

[調査設計] 次の5パターンから選択。その他の調査設計も対応可。 ※調査時期、地域については相談可

パターンA ……『設問数15問、回収件数2,500件』

パターンB ……『設問数30問、回収件数1,000件』

パターンC ……『設問数50問、回収件数500件』

パターンD ……『設問数15問、回収件数500件』の調査を2回実施

パターンE ……インタビューや実験参加者20名のリクルーティング

大学院生向け研究相談会を開催します

2024年度研究助成募集にあたり大学院生向けの研究相談会をオンラインにて開催します。大学院生時代に当財団の研究助成を受けた若手研究者がアドバイザーになり、研究計画に関する相談を受け付けます。参加希望者は、事前のエントリーをお願いします。

日 時 2023年12月6日(水) 18:00～

場 所 オンライン

対 象 者 当財団研究助成に応募を検討している大学院生(博士後期課程在籍者)

相談内容 応募予定の研究計画

エントリー方法 当財団ホームページでご確認ください

お問い合わせ先 josei@yhmf.jp/Tel.03-3575-1384

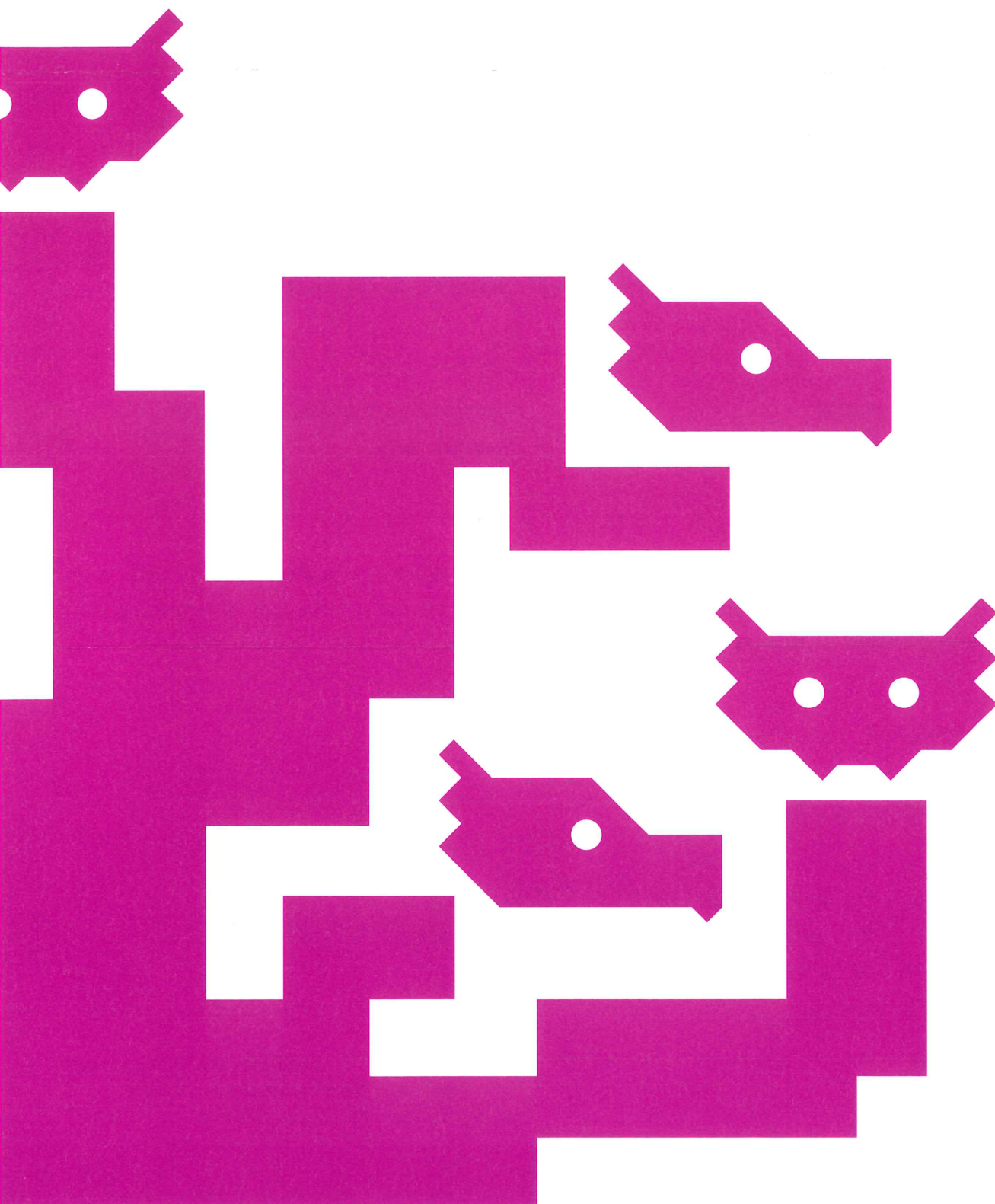
吉田秀雄国際学術賞

Yoshida Hideo International Academic Award



応募者募集中

INTELLIGENCE STRUGGLES.



吉田秀雄国際学術賞は、広告・マーケティング分野において国際的な業績をあげた研究者の方を顕彰するもので、研究者の意欲を高め、当該分野の研究の発展に資することを目的としています。

受賞の対象となる研究者

- ① 吉田秀雄記念事業財団が指定する以下4つの国際学術誌のいずれかにおいて、論文が前年度もしくは本年度に受理または掲載された研究者(共同執筆含む)
 - ・ Journal of Marketing (American Marketing Association)
 - ・ Journal of Marketing Research (American Marketing Association)
 - ・ Marketing Science (Institute for Operations Research and the Management Sciences)
 - ・ Journal of Consumer Research (Association for Consumer Research)
- ② 論文が受理および掲載された時点で、国内の大学または研究機関に常勤研究者として籍を置く方
- ③ かつ、過去に当財団の研究助成を受けた研究者

応募手続き

論文が受理された証憑あるいは掲載誌を添付して「掲載された雑誌名、論文タイトル、巻数・号数、出版年」を明記のうえ事務局宛てにお申込みください。受賞候補者本人による申込みを原則とします。

応募期間

毎年4月1日～9月1日

応募先・問合せ先

公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団
josei@yhmf.jp

表彰

当財団の選考委員会による審議を経て受賞者を決定し、「助成研究吉田秀雄賞」贈賞式と同日(11月9日頃)に表彰式を行います。受賞者には賞状および副賞100万円を贈呈いたします。ただし同一論文に受賞対象者が複数いる場合、論文1件につき100万円とします。

2022年度受賞者

守口 剛

早稲田大学商学学術院教授

掲 載 誌 名 : Journal of Marketing

論文タイトル : The Double-Edged Effects of E-Commerce Cart

Retargeting: Does Retargeting Too Early Backfire?

巻 数 ・ 号 数 : 85巻・4号

出 版 年 : 2021年



公益財団法人 吉田秀雄記念事業財団

〒104-0061 東京都中央区銀座7-4-17 電通銀座ビル4F

TEL: 03-3575-1384 FAX: 03-5568-4528 WEB: www.yhmf.jp

第2回 中小M&A研究教育センター 《助成》募集

論文部門

テーマ：中小企業の存続及び持続的成長とM&A

応募期間：

2023 8/1
～ 12/15

応募資格：学部生，大学院生（修士課程（専門職学位課程含む））

個人、または3名までのグループ可

賞，副賞：金賞（1組）賞金20万円，

銀賞（2組）賞金10万円，

銅賞（3組）賞金 5万円 + 受賞者企業視察

研究助成部門

テーマ：中小企業の存続及び持続的成長とM&A

応募期間：

2023 8/1
～ 9/9

応募資格：40歳（2023年10月1日現在）未満の大学院生（博士課程），

ポスドク（研究員），教員

*2023年10月1日～2024年9月30日の間で大学及び研究機関に所属していること

研究費助成上限額：1件あたり100万円（採択件数に制限なし）

研究対象期間：2023年10月1日～2024年9月30日（希望の研究期間を設定）

研究成果報告（研究成果の概要、収支報告）：研究期間終了日まで

論文提出：2025年3月31日まで



第1回 研究助成募集では、
論文部門・金賞2組、
研究助成部門：11件の採択あり

お問い合わせ先：

中小M&A研究教育センター
（神戸大学大学院経営学研究科内）

Email：marec@b.kobe-u.ac.jp



募集要項・様式：（論文部門、研究費助成部門）

下記よりダウンロードしてください。



<https://www.dropbox.com/scl/fo/mto33ob59d28n5wvdlyby/h?dl=0&rlkey=hq7taz5xu3g1xvxc8cskg5ko9>

MAREC

各位

第2回 中小 M&A 研究教育センター助成
募集要項

中小 M&A 研究教育センター
(神戸大学大学院経営学研究科内)

日本の中小企業の存続と持続的成長を促進することで、日本経済の活性化や社会問題の解決に貢献することを目的として、産学連携による研究・教育を推進するために本センターを設置いたしました。

中小企業は日本経済において重要な役割を果たしています。しかし、経営者が高齢化する一方で、後継者難から事業の存続が危ぶまれています。また、事業の成熟化に伴い、収益性も低下してきており、ビジネスモデルの再構築を迫られています。こうした中小企業が抱える課題を解決するためには、ファミリーによる事業承継だけでなく第三者承継を円滑に実践するための仕組みを構築する必要があります。また、既存事業をさらに発展させたり、次の事業の柱となりうる新しい事業の創出にも取り組む必要があります。そのための重要な手段が M&A であり、中小企業の存続と持続的成長に寄与することができる研究が期待されています。

下記の通り助成（2 部門）について募集致しますので、皆様のご応募をお待ちしています。

1. 論文部門

(1) テーマ：「中小企業の存続及び持続的成長と M&A」

- ・ 論文題目は自由に設定して下さい。

(2) 言語：日本語、英語

(3) 応募資格：学部生・大学院生（修士課程（専門職学位課程含む））

- ・ 個人、または3名までのグループ可。（複数応募不可）

(4) 応募提出様式：Word ファイル 5 ページ程度

- ・ 文字サイズ：10.5 ポイント（本文4 ページ＋図表1 ページを基本とする）
- ・ 未発表のオリジナル論文に限ります。卒論等との重複は不可。
- ・ 下記より応募様式をダウンロードしてください。

https://www.dropbox.com/scl/fi/wt71obtwlvrvkjua5x/_2023.docx?dl=0&rlkey=d8655emug28whwzylr25yzcp6

(5) 賞および副賞：

- ・ 金賞（1 組）賞金 20 万円、銀賞（2 組）賞金 10 万円、銅賞（3 組）賞金 5 万円
- ・ 上記受賞者企業視察 ※全ての受賞者対象

(6) スケジュール：

- ・ 応募受付開始 : 2023 年 8 月 1 日
- ・ 応募締め切り : 2023 年 12 月 15 日
- ・ 審査通知 : 2024 年 1 月下旬
- ・ 受賞者現地視察：2～3 月

2. 研究費助成部門

- (1) テーマ：「中小企業の存続及び持続的成長と M&A」
 - ・ 研究課題名は自由に設定してください。
- (2) 言語：日本語、英語
- (3) 応募資格：40 歳未満(2023 年 10 月 1 日時点)の大学院生（博士課程）、ポスドク（研究員）、教員 ※2023 年 10 月 1 日～2024 年 9 月 30 日の間で大学及び研究機関に所属していること。
但し、提出した申請書の内容と異なること（所属変更、休学、退学、卒業、退職等）や研究の中断等が発生した場合には、必ず申し出ること。（期間延長の有無は応相談）
- (4) 研究費上限額：1 件あたり 100 万円（※採択件数に制限なし）
- (5) 予算執行例：物品費（図書含）、旅費、謝金（指導助言謝金）・人件費、調査費、
その他（ソフトウェア利用料、テープ起こし外注費用、など）
- (6) 執行：出納/経理については、所属機関の経理担当部署で管理してください。（受領者の個人経理は出来ません）研究期間終了時または在籍期間が過ぎた時点で未執行の研究費が発生した場合は、返還して頂きます。
- (7) 研究対象期間：2023 年 10 月 1 日～2024 年 9 月 30 日（※この期間で研究期間を設定）
- (8) 応募提出様式：研究計画書 A4 2 枚（1 枚目：研究概要、2 枚目：研究費使途）
 - ・ 下記より応募様式をダウンロードしてください。

https://www.dropbox.com/scl/fi/wc8j6tdr1gm9fwd958s9h/_2023.docx?dl=0&rlkey=axf5sgd8eausm0fn01ud9e42q
- (9) その他：研究に必要な支援については、当センターを通じて応相談。
- (10) スケジュール：
 - ・ 応募受付開始 : 2023 年 8 月 1 日
 - ・ 応募締め切り : 2023 年 9 月 9 日
 - ・ 審査通知 : 2023 年 9 月下旬（個別に連絡）
 - ・ 研究成果報告書（研究成果の概要、収支報告）：研究期間終了日まで
 - ・ 論文提出締め切り：2025 年 3 月 31 日
- (11) 要件：下記についてすべて対応のこと
 - ・ 応募について、指導教員、所属機関事務担当者（会計等）の承諾を得ること。
 - ・ 2025 年 4 月 31 日までに提出論文を所属機関のワーキングペーパー、またはディスカッションペーパーに登録及び提出すること。
 - ・ 2025 年以降センター主催予定の「論文コンテスト」へエントリーすること。

3. 応募 応募提出様式を神戸大学大学院経営学部研究科内「中小 M&A 研究教育センター」
(marec@b.kobe-u.ac.jp) まで提出して下さい。

※メールのみでの受付になります。郵送や持参による提出は受けません。

4. 審査 当センター選考委員会による審査を経て、決定します。

5. お問い合わせ先

中小 M&A 研究教育センター（神戸大学大学院経営学研究科内）

E-mail : marec@b.kobe-u.ac.jp

6. 留意事項

応募いただいた個人情報は当センターにて厳重に管理し、正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。

以上

公益財団法人 S O M P O 環境財団

【 2023年度 「学術研究助成」 応募要項 】

下記のとおり、2023年度の学術研究助成を実施いたします。

1. 応募資格

- 2023年4月2日現在、国内の大学院博士課程に在籍する研究者で35歳以下の方。
- 国籍は問いませんが、博士論文提出までの居住地が日本国内の方。
- 申請する研究内容は、環境分野における博士号取得を目的としたものであれば、今後着手する研究、すでに研究途上にある研究のどちらでも構いません。(人文・社会科学系の研究が対象です。)
- 過去に当制度の助成を受けていない方。

2. 助成金額・使途

1名あたり30万円を上限とします。(最大5名程度)

※助成金は、助成が決定次第、申請者本人の口座に送金いたします。

※助成金の使途は限定しません。ただし、大学等申請者が所属する組織の間接経費、一般管理費等は助成の対象外となりますのでご注意ください。

3. 審査、審査結果の通知

当財団の選考委員会による公正な審査を経て、2023年8月末までに審査結果を文書にて応募者にお知らせいたします。(予定)

4. 応募方法、締切

- 所定の申請書に研究計画など所要事項を記載し、研究指導者による推薦を受けたうえ、2023年6月30日(金)までに郵送でお申込みください。(当日消印有効)
- 申請書の書式は、当財団のホームページからダウンロードしてください。
(当財団ホームページ <https://www.sompo-ef.org/academic/academic.html>)
- ご提出いただいた書類は返却しかねますので、ご了承ください。

<応募先>

〒160-8338

東京都新宿区西新宿1-26-1

公益財団法人S O M P O 環境財団 学術研究助成係

5. 被助成者の義務

- 毎年度末(3月末)に、研究の進捗についての中間報告書を提出していただきます。
(A4用紙で2枚程度)
- 博士号取得後、学位取得論文を提出していただきます。また、その研究成果を当財団が発行する刊行物、ホームページ、開催する講演会などにおいて発表していただくことが

あります。(研究論文集、シンポジウムでの発表)

- 助成金の使途について、領収書を添付のうえ会計報告書を提出していただきます。
- 万一、助成金の使用内容が申請内容と著しく相違した場合、中間報告書の提出がない場合、事情によって博士号取得に至らないことが明らかになった場合には、助成金を返金いただくことがあります。

6. その他注意点

(被助成者名、助成対象研究課題等の公表)

助成対象となった場合、被助成者名、所属、研究テーマ、助成金額等を公表させていただきます。

(個人情報の取扱い)

申請書類に記載いただいた個人情報は、本要項に記載の用途を除き、当財団の審査に関する業務にのみ使用し、それ以外には使用いたしません。

(申請に要した費用)

申請に要した費用は申請者の自己負担となります。

(推薦者への連絡)

必要に応じて、推薦者に直接お問合せをさせていただくことがあります。

(審査結果、内容等の照会)

審査結果や審査内容についてのお問合せには応じません。

<お問合せ先>

公益財団法人SOMPO環境財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

TEL : 03-3349-4614

FAX : 03-3348-8140

MAIL : office@sompo-ef.org

以上

令和5年度研究助成の募集について

公益財団法人石井記念証券研究振興財団

募集（Ⅰ） 研究者への助成

1. 大学及び研究機関において、金融・証券に関する研究調査（法学系も含む）を行う55歳未満の研究者またはそのグループ
2. 過去に本研究助成を受給した研究者も、再度の助成申請ができる。但し、募集要項及び誓約書を遵守し、研究結果の公表がなされた研究者に限る。

助成金額 1件につき70万円以内
但し、特に必要と認められる場合は、130万円の範囲内で助成を行う。

募集（Ⅱ） 大学院生（博士後期課程）への助成

1. 金融・証券に関する研究調査（法学系も含む）を行う博士後期課程の大学院生

助成金額 1件につき30万円以内

令和5年度研究助成募集要項【研究者】

1. 研究助成の趣旨

この助成金は金融・証券に関する有益な研究調査(法学系も含む)を行う者に対して、財政的支援を行うことにより、その理論的実証的研究活動の振興をはかり、もってわが国金融・証券市場の一層の発展に寄与することを目的として給付する。

2. 助成対象者

助成の対象は大学及び研究機関において金融・証券に関する研究調査を行う研究者またはそのグループとする。但し、令和5年9月30日現在の年齢(グループの場合は、代表者の年齢)が、55歳未満であることを条件とする。なお、会社法や金融商品取引法等の資本市場における法律・法制度の研究も助成対象とする。

3. 対象の研究テーマ

助成対象の研究テーマは上記の趣旨に適い、令和7年3月31日までに研究が完成するものとする。

4. 助成金給付の金額及び件数

研究調査1件につき70万円以内。但し、特に必要と認められる場合は、130万円の範囲内で助成を行う。助成件数は約10件とする。

5. 申請の手続き

~~本財団所定の申請書に推薦者の推薦書を添えて提出する。~~

~~(1) 提出期限~~

~~令和5年6月23日(金)~~

~~(2) 申請書提出(問い合わせ)先~~

~~〒103-0025 東京都中央区日本橋茅場町1-13-14~~

~~公益財団法人石井記念証券研究振興財団 事務局~~

申請手続

- (1) 提出先 : 法学研究科 庶務担当
- (2) 提出期限 : 5月29日(月)17:00
- (3) 申請書類 : 庶務担当からお渡しします

TEL 03-3667-5898

 zaidan@1ban.co.jp

6. 助成金受給者の選考方法

- (1) 助成金受給者の選考は、研究助成等選考委員会が行う。申請書の審査にあたり、委員会において研究実施計画の説明を求めることがある。
- (2) 選考委員会の審査の結果、書面により助成金給付の可否及び給付金額を財団理事長から申請者・推薦者に通知する。

研究助成等選考委員会委員

委員長	若杉 敬明	東京大学名誉教授
副委員長	石井 登	立花証券株式会社取締役社長
委員	岩原 紳作	早稲田大学教授
委員	柴垣 和夫	東京大学名誉教授
委員	土屋 卓洋	立花証券株式会社元取締役副社長

7. 助成金受給者の義務

研究助成金を受給した研究者またはグループの代表者は、受給年度末（令和6年3月31日）までに研究活動の経過を、翌年度末（令和7年3月31日）までに研究結果並びに支出の概要を、本財団所定の書式により報告しなければならない。

また研究調査完成後1年以内に研究結果を著書として刊行するか、または学術誌に公表しなければならない。

研究調査の成果の発表に際しては、公益財団法人石井記念証券研究振興財団の助成金を受けた旨を、明記しなければならない。

上記の義務を履行しない場合は、研究助成金は返還しなければならない。

令和5年度研究助成募集要項【博士後期課程大学院生】

1. 研究助成の趣旨

【研究者対象の令和5年度研究助成募集要項】の趣旨に準ずる。

2. 助成対象者

博士後期課程の大学院生とする。

3. 対象とする研究調査

金融・証券に関する研究調査（法学系も含む）

4. 助成金給付の金額及び件数

給付金額は1件につき30万円以内、助成件数は数件とする。

5. 申請の手続き、選考方法

研究者対象の研究助成に準ずる。

6. 助成金受給者の義務

研究助成金を受給した大学院生は、受給年度末（令和6年3月31日）までに研究活動の経過を、翌年度末（令和7年3月31日）までに研究結果並びに支出の概要を、本財団所定の書式により報告しなければならない。

上記の義務を履行しない場合は、研究助成金は返還しなければならない。

以上

ち かた がく 地方学の実践支援プログラム2023

北海道大学
地方学
JIKATAGAKU

研究

アイデア

課題解決

フィールド

北海道
地域社会

自分のプロジェクト
(研究)を北海道の
フィールドで実践し
てみたい！

研究×アイデア
で地域課題の解決
に貢献したい！！

挑戦する大学院生を支援します！

地域のステークホル
ダーと協働で研究を
発展させたい！！

対象者 修士課程、専門職学位課程および博士後期課程の大学院生

採択期間 単年度での採択（採択日～2024年3月31日）

支援内容・金額 最大10万円の旅費支援

連携先 北海道の自治体や団体

採択件数 10件 程度

詳しい募集要項・申請書の入手はWebで

北大 URAステーション



<https://u4u.oaic.hokudai.ac.jp/9594/>



●申請書類原本の提出先

〒001-0021 北海道札幌市北区北21条西10丁目
大学力強化推進本部統合URA研究マネジメントステーション
地方学の実践支援プログラム2023担当係

●申請書類データの提出先

Jikatagaku_koubo[at]oaic.hokudai.ac.jp

●問合せ先 北海道大学 統合URA研究マネジメントステーション
【担当：阿部（義之） 内線：9578】

地域連携学生支援プログラム
公募開始！

公募説明会開催 5/19(金)17:00～
説明会参加登録もWebから



申請書
提出期限

6月23日

16:00必着 (金)

※申請書類原本を郵送、データを
メール添付でご提出ください

主催



北海道大学 統合URA
研究マネジメント
ステーション

共催



En-Bridge



Communication in
Science & Technology
Education & Research Program

北海道大学
産学・地域協働推進機構